

基盤医学特論 Tokuron Special Lecture

特徴あるプログラム 「CIBoG/AI-MAILsメディカルAIプログラム」

生体信号による機械学習 Machine learning with biological signals

名古屋大学大学院工学研究科物質プロセス工学専攻
准教授 藤原 幸一



現在の医療AIの大部分は、CTやMRIをはじめとする医用画像の自動診断を目的としている。これは、医用画像は日常診療で取得しやすいため、大量の学習データの収集が容易であることによる。一方で、心電図や脳波など時系列データとして与えられる生体信号に基づいたAIは、画像診断AIと比較して出遅れている感が否めない。これは、脳波などは準備も含め検査に長時間要し、またその判読も容易でないなど、学習データの収集が困難であることによる。すなわち生体信号を活用するAIは、できるだけ少量のデータから学習させる工夫が求められる。本講義では、生体信号の活用と少量のデータから学習からの機械学習について述べる。

- 日時 :** 2021年8月12日(木) 対面(基礎棟 第1講義室)&Zoom
午後5時から午後6時半
- Date:** Aug 12, 2021 (Thu.) 17:00 – 18:30
Venue: Basic Medical Research Building (Lecture Room 1)
- 言語 :** 発表&パワーポイント: 日本語
- Language :** Presentation & PowerPoint: Japanese
- 連絡先 :** AI-MAILs 事務局 浅井 (AI-MAILs 事務局内線 2448)
- Contact:** Ms. Sayuri Asai, Secretariat of AI-MAILs (ext. 2448)
- 注意 :** 講義開始時間までに事前登録が必要です。
- Note :** Pre-registration is required

- * 対面&Zoomにて開催します。Zoomに入るには前週金曜日に学務課よりメールで送られる「TKR&TPRO 特論/特プロ開講通知」を確認して下さい。
This lecture will be held in the lecture room 1 and online. The zoom URL is announced in an email sent every Friday entitled “【med-all】TKR&TPRO Lectures Scheduled Coming Week”.
- * 出席はNUCTを用いて行います。NUCTへ入力するキーワードは講義中にお知らせします。
Attendance is checked through NUCT. The keyword for NUCT will be given during the class.